

心房細動に対する治療法：肺静脈隔離術

心房細動とは

心房で生じた異常な電気信号により、心房が高頻度かつ不規則に動くため、脈が乱れ、速くなりやすくなる不整脈

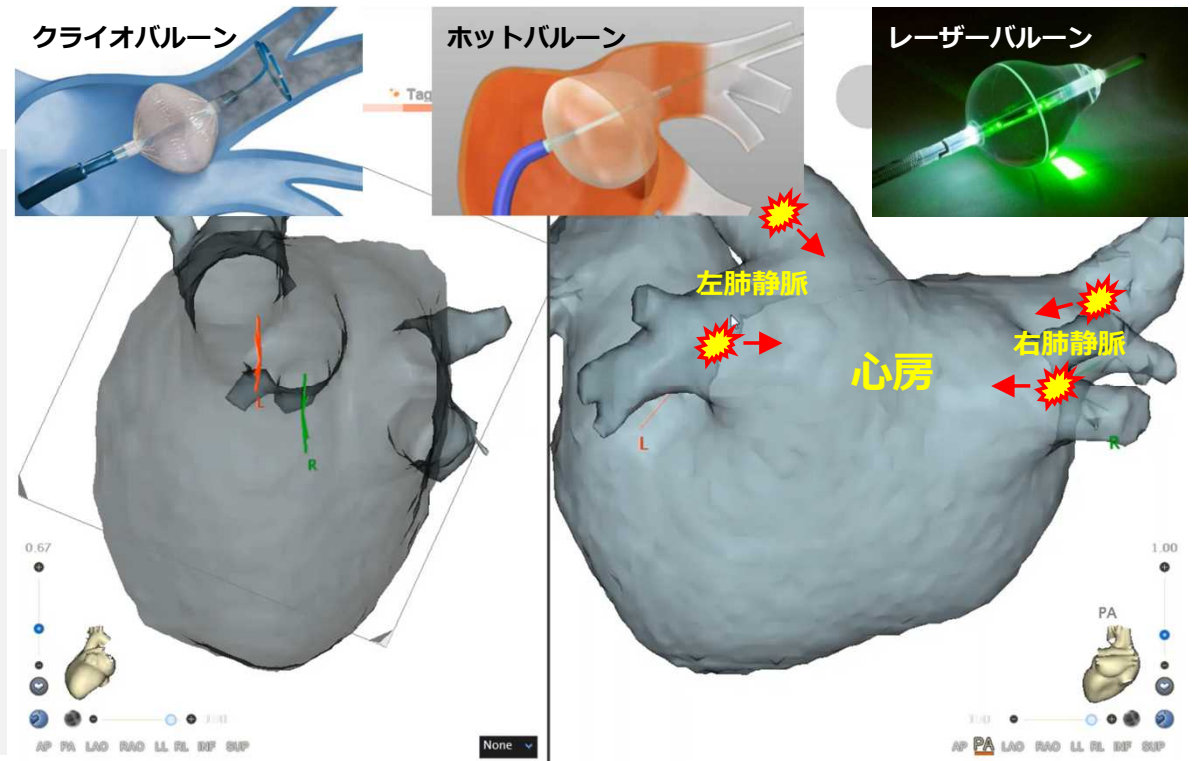
従来の治療法

● 熱による治療

高周波アブレーション
ホットバルーンアブレーション
レーザーバルーンアブレーション

● 冷凍による治療

クライオバルーンアブレーション



心房細動に対する新しい治療法

パルスフィールドアブレーション

県内初

カテーテルから心筋に短時間高電圧の電気パルスを送出することにより、細胞膜に無数の小さな穴をあけ、細胞死を引き起こす方法を利用したアブレーション

パルスフィールドアブレーションの特徴

熱に依存しないアブレーションであること、心筋が傷害されやすい電気パルスを用いることにより、心臓周囲の臓器（食道、神経など）への影響が少ない

実施概要

- ・ 実施日：令和6年7月31日(水)
- ・ 患者：70歳代（県内在住）